

# アジアの友

The Asia-no Tomo

No. 551

**特集 外国人介護人材の受入れと公的支援**

**「施設に聞く 外国人介護士の受入れ」**

**社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム**

**「外国人介護人材の受入れの現状と将来像」**

**株式会社ヒューマンパワー代表取締役社長 新井永鎮さん**



# アジアの友

2022年7-9月号 第551号

## 目次

### 特集

- 2 外国人介護人材の受入れと公的支援  
＜インタビュー＞  
8 施設に聞く「外国人介護士の受入れ」  
社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム  
人材サポート企業に聞く  
16 「外国人介護人材の受入れの現状と将来像」  
株式会社ヒューマンパワー代表取締役社長 新井永鎮さん

### <日本で働く！>

- 24 ゲン ティ トウイ ティエン さん ～ベトナム

### コラム 泰日工業大学奮闘記

- 29 ④④ 「思わぬタイでの Covid-19 感染。とその後」 水谷 光一

### 私の意見私の体験

- 32 「長い隔離生活からの日本留学」 レーン ～ミャンマー

- 34 知友会通信 奨学金情報 イベント情報

- 36 MEMBERS 会費とご寄附のご報告

<表紙> コロナ禍の暁の寺 ワット・アルン(バンコク)

## 特集

## 外国人介護人材の受入れと公的支援

編集部

先日、東京都が設置する東京外国人材採用ナビセンターから「外国人材受入総合サポート事業」の案内が当協会宛に送られてきた。これは都内中小企業に広く配布されたもので、東京都が外国人の採用・活用の支援を行うというお知らせで、外国人材採用セミナーなどのチラシが7種類同封されていた（写真1）。同センターは東京新宿区の四ツ谷駅前に事務所を設置し、外国人採用を考えている企業向け、就職を希望する外国人向けに相談対応し、セミナースペースなども備えられている（写真2）。



（上）写真1 外国人採用・活用支援事業のチラシ

（下）写真2 東京外国人材採用ナビセンター

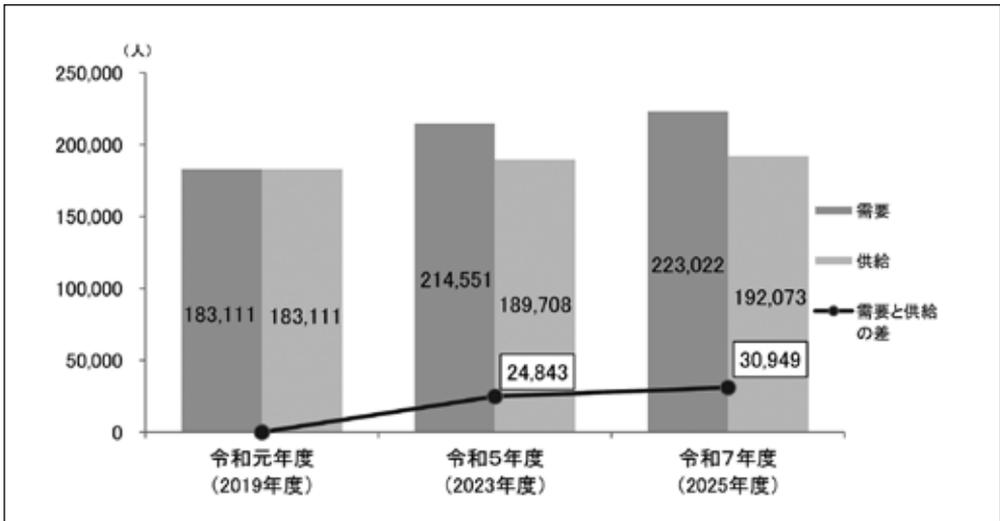
### 介護福祉人材の不足と外国人材の導入

外国人材の現場労働への受入れについては、かつて「建前として許容しない」という政府方針が表明されていたが、その方針が受入れに向け急速に方向転換したのは自民党内に「労働力確保に関する特命委員会」が設置された2015年ころからであろう。2016年に超党派で日本語教育推進連盟が結

成され、2018年には「特定技能」の在留資格が新設されるなど、外国労働受入れの整備が着々と進められてきている。我が国の現場労働の人材不足がより顕在化して、技能実習など「国際協力」を建前とした制度では現実に対応しきれない状況となったということだろう。

介護分野の人材不足について東京都は、東京都高齢者保健福祉計画（令和3年度～

図表 1 東京都における介護職員需要・供給推計結果の比較



東京都高齢者保健福祉計画（令和3年度～令和5年度）より

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/shisaku/koureisyakeikaku/08keikaku0305/08keikaku-pdf.html>

令和5年度)を策定し、詳細な分析を行っている。これによると、2025年には必要とされる介護職員は22万人であるが、供給される人材は19万人で、3万人の介護職員が不足すると見込まれるとしている(図表1)。

一方、2019年の東京における介護人材の有効求人倍率は7.15倍(求職者1人に対する求人数)となっていると報告されており<sup>1</sup>、この段階ですでに人材供給がきわめて逼迫しているということは明白である。同報告書では介護従事者の離職率の高さ(17.9%、うち3年以内の離職が2/3程度)や、「体力的・精神的にきついが、給与水準が低

い」という仕事に対するイメージも問題点として取り上げられ、その対応方策が示されている。このような人材不足の業種ゆえの外国人材導入という事情があるわけだが、同時にエッセンシャルワークとして十分な待遇保証がなされなければならないという実態も置き去りにはできないだろう。

### 外国人介護職員雇用の4ルート

看護・介護の分野の外国人材受入れについては、二国間の経済連携協定(EPA = Economic Partnership Agreement)

1 東京都高齢者保健福祉計画（令和3年度～令和5年度）

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kourei/shisaku/koureisyakeikaku/08keikaku0305/08keikaku-pdf.html>

に基づいて、2008年よりインドネシア、2009年よりフィリピン、2014年よりベトナムからの受入れが一足先に始められた。厚生労働省のホームページ上では「看護・介護分野の労働力不足への対応として行うものではなく、経済活動の連携の強化の観点から実施するもの」と建前が記載された。しかし、逆にこの業種の人材不足に対し、早々に外国人材を導入しなければならないという現実を認識させることとなったのではないだろうか。この制度では一定期間以内に看護師（3年）、介護福祉士（4年）の国家資格を取得することが必須の条件とされたため、当初よりそのハードルの高さが問題とされた。

現在の外国人介護人材の受入れは、EPAによる受入れの他、留学生として介護福祉士養成校（専門学校）で学習し在留資格「介護」を取得する留学ルート、技能実習制度によるルート、在留資格特定技能1号によるルートの4種類が併存する形で進行している（図表2）。

ここでは、4ルートそれぞれの制度の解説は厚生労働省のホームページに譲るが、技能実習、特定技能で入国した外国人がその在留期限内に「介護福祉士」の国家資格を取得すると、在留資格「介護」に変更することができることとなっている。在留資格「介護」は「技術・人文知識・国際業務」

図表2 介護職員を雇用できる4つの制度の概要

外国人介護職員の雇用に関する介護事業者向けガイドブック（厚生労働省）より

外国人介護職員を雇用できる4つの制度の概要							
	雇用できる外国人介護職員は介護福祉士の資格を持っている？	外国人介護職員にずっと働いてもらえる？	外国人介護職員は母国での資格や学習経験がある？	外国人介護職員の日本語能力の目安は？	外国人介護職員の雇用にあたって受入調整機関等の支援はある？	外国人介護職員が就労可能なサービス種別に制限はある？	
<b>EPA</b>	EPA(経済連携協定)に基づく外国人介護福祉士候補者の雇用 ⇒ 6ページへ	資格なし ただし、実務研修を目的としている	資格取得後は永続的な就労可能 一定の期間中に資格取得できない場合は帰国	看護系学校の卒業生 or 母国政府より介護士に認定	大多数は、就労開始時点でN3程度 ※3 入国時の要件は ①-②: N5程度、③: N3	あり JCVELSによる受入調整	制限あり 介護福祉士の資格取得後は、一定条件を満たした事業所の訪問系サービスも可能
<b>介護</b>	日本の介護福祉士養成校を卒業した「在留資格「介護」をもつ外国人」の雇用 ⇒ 7ページへ	介護福祉士	永続的な就労可能	個人による	一部の養成校 ※4の入国要件は N2程度	なし	制限なし
<b>技能実習</b>	技能実習制度を活用した外国人(技能実習生)の雇用 ⇒ 8ページへ	資格なし ただし、実務研修等を満たせば、受験することは可能	最長5年 ※1 ※2	監理団体の選考基準による	入国時の要件は N4程度	あり 監理団体による受入調整	制限あり 訪問系サービスは不可
<b>特定技能</b>	在留資格「特定技能1号」をもつ外国人の雇用 ⇒ 9ページへ	資格なし ただし、実務研修等を満たせば、受験することは可能	最長5年 ※1 ※2	個人による	入国時の要件は ・ある程度 日常生活ができる、生活に支障がない程度の能力 ・介護の現場で働く上で必要な日本語能力	あり 登録支援機関によるサポート	制限あり 訪問系サービスは不可

<https://www.mhlw.go.jp/content/12000000/000497111.pdf>

ビザなどと同様、家族の帯同ができ、在留期間更新の制限がない、いわゆる高度外国人材としての範疇に分類される。このようなことから、EPAでの受入れも含め最終的に「介護福祉士」「看護師」の国家資格取得を目指すことを推奨する制度設計となっていると言える。

### 自治体の外国介護人材受入れ支援

このような介護を含む外国人材支援政策は、政府が設置する「外国人材の受入れ・

共生に関する関係閣僚会議」が発表した「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」（令和4年版）<sup>2</sup>とその具体的実行計画である「ロードマップ」<sup>3</sup>に従って、地方自治体が推し進めている政策の一環である。介護人材については各都道府県ごとに政策が策定されており、例えば埼玉県では「外国人のための環境整備事業補助金」を設け、県内の介護施設等が介護福祉士を目指す留学生、技能実習生、特定技能外国人を受入れた場合、日本語習得などの費用に対して補助金を出している。（図表3）

図表3 埼玉県 令和4年度外国人のための環境整備事業補助金

対象者	対象経費	基準額	補助率
介護福祉士を目指す留学生 （日本語学校在籍者）	日本語学校学費 （授業料、入学金）	年額 1人あたり60万円	1/3
	居住費（家賃）	月額 1人あたり3万円	1/3
技能実習生（介護）	日本語学習費	年額 1介護事業所あたり30万円 ただし、1受入事業者あたり60万円を上限する	2/3
	居住費（家賃）	月額 1人あたり3万円	1/3
特定技能1号	日本語学習費	年額 1介護事業所あたり30万円 ただし、1受入事業者あたり60万円を上限する	2/3

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0603/gaikokujinukeire/gaikokujinukeire.html>

埼玉県外国人のための環境整備事業補助金ページ 【申請受付期間は令和4年12月23日（金曜日）まで】

2 <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/gaikokujinzai/index.html>

外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議 「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策（令和4年度改訂）」

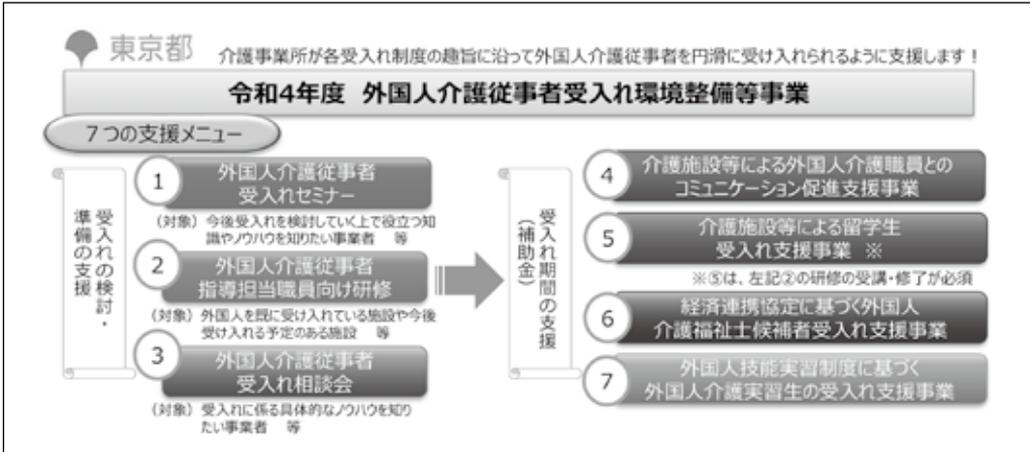
3 [https://www.kantei.go.jp/jp/singi/gaikokujinzai/kaigi/pdf/roadmap\\_honbun.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/gaikokujinzai/kaigi/pdf/roadmap_honbun.pdf)

外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ

東京都でも、同様に「外国人介護従事者受入れ環境整備等事業」を実施しており、介護施設が外国人材受入れを検討・準備する際の「受入れセミナー」「職員研修」「相談会の実施」と、外国人材受入れ後の「業

務マニュアル作成費」「日本語学習費」補助や、将来介護士となる留学生を受入れた場合の学費、住居費補助などの支援を、公益財団法人東京都福祉保健財団を通じて行っている。(図表4)

図表4 東京都 令和4年度外国人介護従事者受入れ環境整備等事業



令和4年度外国人介護従事者受入れ環境整備等事業チラシより  
<https://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/>

図表5 留学生受入れ支援事業対象経費・基準額

対象経費・基準額	補助率 1 / 3
①学 費	5万円(月額)
②入学準備金	20万円(1回限り)
③就職準備金	20万円(1回限り)
④国家試験受験対策費用	4万円(1回限り)
⑤居 住 費	3万円(月額)
※上記②は、介護福祉士養成施設の入学年度のみ対象	
※上記③④は、介護福祉士養成施設の卒業年度のみ対象	
※日本語学校の場合は、卒業日前の引き続く1年以内の経費が対象	

公益財団法人東京都福祉保健財団ホームページより  
<https://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/>

都が実施する「介護施設等による外国人介護職員とのコミュニケーション促進支援事業」(図表4-④ 以下コミュニケーション促進支援事業)では、介護施設が雇用する外国人職員の日本語学習や多言語翻訳機の購入などに対し、補助率2/3で30万円までの補助金が支給される。また、「介護施設等による留学生受入れ支援事業」(図表4-⑤ 以下留学生受入れ支援事業)では日本語学校又は介護福祉士養成施設に通う留学生を雇用している事業所を対象として、左記図表5のように学費、入学準備金、住居費などに対し補助金を支給している。

編集部では、当事業の担当部署である東京都福祉保健局高齢社会対策部介護保険課に、事業の実施状況について問い合わせをしたところ、2019年より「留学生受入れ支援事業」が実施され2800万円の予算措置が取られたが、2年続けて支援を受けた事業所はなかったという。さらに2021年、2022年と予算額が半減している。もちろん、コロナウィルス禍により留学生が入国できなかった事情はあると思われるが、せっきくの予算措置が取られた補助事業なので、介護施設や日本語教育施設、介護福祉専門学校が連携を取り、十分有効に活用されるよう期待したい。

図表6 東京都受入れ支援事業の予算と実績

	1 コミュニケーション促進支援事業		2 留学生受入れ支援事業	
	予 算	支援事業所数	予 算	支援事業所数 (支援者数)
2019年	—	—	28,000,000円	0名
2020年	—	—	14,000,000円	0名
2021年	12,000,000円	67事業所	6,860,000円	4事業所・15名
2022年	8,800,000円	実施前	3,728,000円	実施前

## 特集Ⅱ外国人介護人材の受入れと公的支援

## ■ 施設に聞く「外国人介護士の受入れ」

## 社会福祉法人 至誠学舎立川 至誠ホーム

常務理事・ホーム長 あさひひろゆき 旭博之さん至誠特別養護老人ホーム園長 すずきあつし 鈴木篤さん

介護業界の人材不足が叫ばれて久しい中、優秀な外国人介護人材の採用は待ったなしの状況ともなっている。しかし、介護というデリケートな部分を持つ現場に外国人が入ることに踏み切れない関係者もまた数多く存在すると聞く。そこで早くから外国人人材の導入に踏み切り、これまで留学生、技能実習生、そして特定技能という様々な方面からのスタッフを受入れてきた至誠ホームにお邪魔し、常務理事・ホーム長の旭博之さんと至誠特別養護老人ホーム園長の鈴木篤さんに外国人人材受入れの現状と共生についてお話をうかがった。

—— まず外国人職員採用の経緯を教えてくださいませんか。

旭 10年ほど前から新たな事業展開の検討をする中で、思いのほか労働力が足りないということが問題として浮かび上がりました。日本の年少人口の減少が予想以上に早く進んでいるということだけでなく、介護業界は重労働なのに低賃金といった風評被害もあり、若い方の就業希望者が減っているという現実がありました。

そうした中、2017年にも新しい施設をオープンさせることになったのですが、職員をどう確保するかとなった時、各方面から「アジアからの留学生で介護福祉士を養

成するプログラムを検討しているが、どうでしょう」というお話をいただいたんです。

このスキームは、日本語学校の学費を私たちが負担し、ベトナムから介護分野で働きたいという志をもった人を留学ビザで呼び、施設でアルバイトをしてもらいながら日本語学校に1年間、介護福祉士の専門学校（養成校）に2年間通い、卒業後は介護福祉士<sup>※1</sup>として働いてもらうというものでした。このスキームでまず3名のベトナム人留学生を受入れました。

ですから、まず受入れたのは留学生で、次が技能実習生でした。ただ、技能実習の大前提というのは技能移転です。しかし実際我々は働き手が欲しい、実習生も出来る

※1 養成校を卒業した者は、国家試験に合格していなくても暫定措置として卒業後5年間は介護福祉士の資格を保持できる。ただし養成校を卒業後5年以内に国家試験に合格するか、5年間連続して介護実務に従事しない場合は資格を失う。

だけ働いて稼ぎたいという思いがありますから、そこには本音と建前のギャップが生まれて難しい面もありました。また、技能実習生の場合は半年間経たないと、(役所に届け出可能な)配置人員として認められませんし、あくまでも実習生ですから住居や家具類などの提供も受入れ側に義務づけられています。そうしたこともあり、全て自己負担で地方から出てくる日本人職員などと待遇の差が出てしまいます。一方で言葉や経験の面



鈴木さんと旭さん

で日本人とは大きな差がありますから、日本人職員から不満の声が出てしまうのではという心配もありました。そのため2019年に特定技能「介護」が出来た時には、今後は出来るだけそちらにシフトしようということになりました。

—— 技能実習生や特定技能の職員への日本語教育はどうされているのでしょうか。

**鈴木** 日本語教育そのものというよりは、介護の業務に必要なことを覚えてもらう、そのための日本語を覚えてもらうというこ

とで、定期的に勉強会を行っています。コロナ禍前までは至誠学舎立川の各施設で働く外国人職員全員を集めた研修会も行ったのですが、現在は施設ごとに、技能実習生は月2回、特定技能は月1回といった頻度で勉強会を行っています。ただ、技能実習生については3年の間に日本語能力試験(JLPT)のN3をクリアしないと行けないというルールがありますので、試験前には受験者を対象に試験対策の勉強会もしています。

—— 今現在の外国人職員の在留資格別内

**至誠ホーム**… 東京の多摩地区・立川を拠点に様々な福祉活動を行っている至誠学舎立川(1912年設立)の高齢者福祉を担当する事業本部で、1951年に「養老施設」を開設、以来、半世紀以上、その時代や地域のニーズに応える先駆的な高齢者福祉事業を展開している。現在10ヶ所以上の施設やケアハウスの運営を行っており、各施設にはボランティアコーディネーターを配置しボランティアの育成、活動の場として年間14,000人のボランティアの受入れを行っている。

<東京都立川市錦町6-28-15 ☎042-527-0031 ホームページ <http://www.shisei.or.jp>>

訳はどのようになっていますか。

**旭** 今現在は、留学生で来日し養成校卒業後に在留資格介護で入職した人が14人、特定技能が41人、残りの13人が技能実習生です。特定技能の人は技能実習修了後、コロナ禍の特例措置で特定技能に移行した人、帰国していたけれどまた日本で働きたいということで特定技能「介護」の試験を受けて合格した人、EPAで来日して看護師試験には落ちたけれど、准看護師の試験には受かり、介護士として働くことにした人など様々です。技能実習から特定技能に移行する際、漁業や農業から変更したという方もいます。介護の現場は職場もきれいですし、スタッフも優しい、そして冷暖房がある所で働けますから居心地がいいのではないかと思います。

—— 出身国はどのようになっているのでしょうか。

**旭** 今現在、最も多い特定技能職員の割合は9割以上がインドネシアの方です。これは間に入っている登録支援機関がインドネ

シアに強かったということで、特別私たちが希望したわけではありません。送り出し国については、その都度歯車の組み合わせで、タイミング良く話があればそれを検討するという形です。

—— どの国の方が介護の仕事に向いているなどの差異はないということでしょうか。

**鈴木** 当初ベトナム人が多かった時は、休みがちの人がいたりすると、ベトナムはどうなのか？という見方をしていたこともありましたが、それはベトナム人の比率が高かったからで、実際は個人差であることがわかりましたから、どこの国がどうこうという見方はないですね。

—— 受入れスタートからあっという間に外国人職員の数が増えたわけですね。

**旭** 正直、人数について最初は50～60人の受入れが限界かなと思っていたのですが、日本人の退職者が出て、代わりにすぐ日本人が入って来るかというそうはいきません。結果、事業規模を保とう

至誠ホーム 国籍別及び在留資格別の外国人介護職員数（2022年5月現在）

国籍	在籍人数
インドネシア	48
ベトナム	11
スリランカ	5
ネパール	2
カンボジア	1
ラオス	1
計	68

※6カ所の事業所の合計

資格	在籍人数
特定技能	41
技能実習	13
在留資格介護	14
計	68



納涼行事で浴衣を着たインドネシアの技能実習生と特定技能職員。日本人職員、利用者と



スリランカ出身の職員。2018年10月に技能実習生で来日。現在は特定技能に切替え勤務中。2021年の新年祝賀式で着物を着用して利用者と

とすれば外国人職員が増えて行くということになります。今も入国が確定している者が6-7人おり、来年も10-15人は新たに必要になると考えています。

将来、私自身が歳をとって施設に入る時は、カタコトの日本語を話す外国人職員にお世話をしてもらうのかなと思っていたのですが、あつという間でしたね(笑)。もちろんこれはこの10年で一気に我々が事業拡大をした結果で、一般の事業規模でやられている所は、まだそこまではなっていないと聞いています。ただし今は介護業界だけではなくどの業界も人手不足です。辞めていった日本人職員には憧れていた業界で採用されたとか公務員試験に受かったとか、これまでハードルが高いと思われていた職種や業界に転職していくケースも少なくありません。ですからいずれはこの施設も外国人職員が必要になるのではないのでしょうか。

**鈴木** 例えば、あるフロアでの今日の出勤者は5人のうち3-4人が外国人という状

況になっています。今現在リーダーは全員日本人ですが、これからは外国人のリーダー育成も考えなければいけないと思っています。

——— 入居者やそのご家族の方々からの声  
はいかがでしょうか。

**鈴木** 受入れ当初は、入居者には集会行事や朝の集まりなどで紹介し、家族にはお便りなどの情報誌や家族会などで説明を行いました。私たちの施設の場合、前理事長の奥様がフィンランドの方で、もともとフィンランドとの交流があったり、外国の施設の職員や学生が研修に来たりと、施設に外国人がいることが珍しくない環境でしたから、入居者の方々も特別大きな問題なく受入れてくださっているのかなと思います。中には配慮の無い物言いをする利用者の方もいますが、それは誰に対しても同じで、外国人だから特別差別的な言われ方をするような人は、ご家族を含めてうちの関係者にはいないと思います。



スリランカ紹介講座で利用者に母国を紹介するスリランカ人職員

—— インドネシアからの方が多いとのこと、宗教面で気を使うことはありませんか。

**旭** みなさん宗教への取組みについては非常に濃淡があって、真面目でまったくヒジャブを取らない人から、ほとんど着けない人までばらばらです。お祈りについては、勤務時間中は出来ないという話を採用前にしており、納得していただいた方のみ来ていただいています。ただ、昼休み中一度はどうしてもお祈りをしたいという職員もいて、そこは配慮して、部屋を決めて使ってもらっています。

**鈴木** これは職場ではなくて寮での話ですが、豚肉を入れる人とは冷蔵庫を共有できないという人もいて、使用する備品を分けるなどの工夫はしています。

—— 介護施設で異文化対応をしなければいけない時代になっているんですね。

**鈴木** お互いに理解を深めていただくために、外国人職員を集めた交流会をコロナ禍

前までは行っていました。今はお休みしていますが、時期を見て再開できたらと思っています。

—— 資格別に戦力としてはどのように評価されていますか。

**鈴木** 業務は毎日決まっているルーティーンの中でやりますから、それほど時間をかけずにみなさん覚えてこなしてくれています。特定技能の職員は3カ月もすれば夜勤も始めますから、ほぼ3カ月で通常の業務は覚えるという流れです。留学生からの職員は日本語も出来ますし、養成校で介護職としての専門性も養われているという強みがあります。ただ、そこまで業務で差が出ているかと言われると、そこは個人差で一概には言い切れません。技能実習生の場合は日本語の上達がポイントで、多くは3年以内にN3を、中にはN2まで行く方もいるのですが、N3がとれなかったという人もます。やはり自分からコミュニケーションをとろうとしない人は、伸びないなという印象です。そうした人の場合は、記録が読めない、書けないということになりますから、任せることが出来ない業務も出てきます。

—— 公的な支援で、このようなものがあったら嬉しいというものはありますか。

**旭** 初任者研修や実務者研修<sup>※2</sup>、あるいはそれらの試験を受ける際の試験料を補助していただけたらありがたいと思います。

—— 研修の受講は技能実習生や特定技能

2020年1月に行われた「多文化共生交流会」の様子。高齢事業部内で勤務する外国人が集まって行われた。最前列は、インドネシアの技能実習生と特定技能の職員



の職員にとって必須なのでしょうか。

**鈴木** 必須ではありません。ただ、初任者研修費用については立川市から補助が出るということもあり、本人の技能レベルの向上、および外国人職員の中でのリーダー育成も考え、日本語能力なども見ながら昨年度は3名に受講してもらいました。

——— 今は特定技能の方が中心とのことですが、今後、留学生の受入れについてはいかがお考えでしょうか。

**旭** 日本語学校から受入れるというのは、日本語も含めてまったくゼロからということで、私たちもかなり苦勞しました。ですから、今後受入れるとすれば、N2レベル

を持っている方が介護福祉士養成校に入るところからだと思っています。やはり暫定とは言え、国家資格を2年で取得できるコースがあるというのは、この業界としてはありがたいことですから。

**鈴木** どのような方がいいのか、というのは実は施設長の中でも意見は割れていて、できれば手間がかからないほうがいいという考え方もありますし、逆にゼロから手取り足取り教育をしたほうが施設にとって良い人材が育つ、という考え方もありますね。

——— 本日は介護の現場での実際の状況を伺うことができ、今後の外国人人材の受入れについて考えさせられることが多くありました。ありがとうございました。

※2「介護職初任者研修」・・・介護職として働く上で必要になる知識・技術を習得するための研修。総研修時間は130時間で、全課程修了後の試験に合格することで資格を得られる。かつてのヘルパー2級にあたる。「介護職実務者研修」は「初任者研修」から、ランクアップした内容でかつてのヘルパー1級にあたる。実務者研修を修了すると介護福祉士国家試験の受験資格を得られる。

## 至誠ホーム外国人介護士さんインタビュー //

### ヴウ ティ ゴアンさん (ベトナム)

ベトナムで介護奨学金プログラムに参加し、2018年来日。介護施設でアルバイトをしながら東京国際言語学院（八王子市）で1年間日本語を学び、東京 YMCA 医療福祉専門学校（国立市）に進学。専門学校入学時から至誠ホームでアルバイト職員として従事、卒業後介護福祉士として入職する。



—— 日本で介護士になるプログラムに参加したのはどうしてですか。

日本で仕事がしたいと思い、ベトナムで日本語教育や日本への就職支援を行っている日本語センターに入ったのですが、そこで介護のプログラムを紹介されました。

—— 介護がどのような仕事かは知っていましたか。

最初はわからなかったのですが、インターネットで調べました。そして、この仕事なら将来自分の家族や親戚のためにも役立つと思い、やってみようと思いました。

—— 日本語学校に入学して、すぐに介護の現場でのアルバイトが始まったのですか。

入学1か月後から老人介護施設でのアルバイトを始めました。苦労したのは日本語で、私たちはN3レベルで来日したのですが、ベトナムでは日本人と話す機会がなくて、また介護の現場は専門用語も多いので、最初はうまくコミュニケーションがとれずに

大変でした。その時外国人スタッフは私だけだったのですが、日本人スタッフも利用者さんも、外国から来て大変だねと気づかせてくれましたから、本当に助けられました。

—— この至誠ホームに来ることになったのはどうしてですか。

専門学校はいくつかの選択肢の中から、YMCA 医療福祉専門学校に行くことにしたのですが、保証人や学費のことを校長先生に相談したら、このホームを紹介してくれて、ホームが奨学金<sup>※3</sup>を支給してくれました。

—— 毎日学校に通いながら、介護のアルバイトをする生活はどうでしたか。

毎日同じ生活が続きますから、大変でも身体は慣れるのですが、自分の時間があまりなかったり、家族と会えなかったり、途中で諦めようかと思ったことはあります。でも、自分の将来を改めて考えてみて、やはりこの仕事がいいんだと思ったので、がんばることができました。

※3 至誠ホームでは、留学生に対して東京都社会福祉協議会の「介護福祉士等修学資金貸付制度」を手配。不足分をホームが支援している。

—— 至誠ホームの良い所はなんですか。

外国人スタッフが多いということです。だから日本人スタッフも利用者さんも私たちの気持ちをよくわかってくれていて、みなさんわかりやすい日本語を使ってくれるなど優しく対応してくれます。だから、できるだけ長く働きたいと思っています。

—— 普段から国が異なる外国人スタッフ同士の交流もあるのですか。

仲はすごく良いです。食文化や習慣などで、共通のことが多いので、話していて楽しいです。それに仕事や生活面でお互いの悩みや喜びを共感できますから、一緒にいることで励まされます。週末など翌日が休みの夕方は、仕事の後みんなと一緒にご飯を食べに行ったり、遊びに行ったりすることが楽しみです。

—— 同僚のベトナム人や他の施設の友達などで、途中で止めて帰国してしまった人はいますか。

今のところいないですね。たぶん介護の技術は学べば学ぶほど、家族や周りの人たちだけではなく、自分自身の助けになるということが実感できるからだと思います。人間は誰もが高齢者になりますから、自分がそうなった時、どうすれば快適な生活が送れるのか、家族や子どもに教えてあげることが出来ます。

—— では、施設への希望はありますか。

一時帰国のことですね。頻繁には帰れないので、帰国した時はできるだけ長く家にいたいと思います。それは日本人も同じだと思いますが、外国人は帰国するだけでも大変ですから。

—— 来日後にちょうどコロナ禍になってしまったんですね。

そうなんです。私は日本語学校が終わった後、専門学校が始まるまでの間帰国したのですが、戻ってきたらコロナになってしまい、それからずっと帰っていません。その間にお父さんが病気をして入院するなど、いろいろあって心配な時もありました。今年には絶対に帰りたいと思っています、今施設長さんと日程の相談をしているところです。

—— では、いま介護士の仕事で難しいと感じていることはなんですか。

利用者さんとの会話ですね。耳が遠いため声掛けをしてもなかなか聞こえない方もいますし、認知症の方は何度も同じ話をされたりしますから、そこは大変だなと感じます。でもそれもこの仕事の一部ですから、焦らず楽しんで対応できるようにしたいと思っています。

—— 日本にずっと住んでもいいという気持ちはありますか。

ありますね（笑）。来日して1年目はみんな戸惑いますが、2年目になると、慣れてきて日本の生活を楽しめるようになってくると思います。私の友達で日本人と結婚した人もいますし、日本で家庭を持つのもいいなと考えています。

—— 将来の夢や目標はありますか。

いつか将来、ベトナムで自分のホームを持てればいいなど考えたことはありますが、それはずっと先の夢ですね。今は一度落ちてしまった介護福祉士の国家試験に合格することが目標です。

—— これからもがんばってください。

## 特集 ■ 外国人介護人材の受入れと公的支援

## ■ 人材サポート企業に聞く外国人看護・介護人材の受入れ

## 「外国人介護人材の受入れの現状と将来像」

株式会社ヒューマンパワー代表取締役社長 赤門会日本語学校常務理事

新井永鎮さん

1985年の設立以来20,000名以上の卒業生を送り出してきた赤門会日本語学校（東京・日暮里）。その赤門会から生まれた外国人専門の人材紹介・人材派遣会社が株式会社ヒューマンパワーだ。同社では優秀な外国人人材の紹介・派遣だけでなく、日本語学校で培われたノウハウをもとに、ビザ等の諸手続きや生活相談、日本語教育のサポートまで、企業の外国人採用を隙間なく支援している。また、傘下のヒューマンパワー協同組合は管理団体の資格を持ち、技能実習生の受入れおよび企業の監督・支援を行っており、まさに多方面からの外国人人材と日本企業の橋渡し役を担っている。

ヒューマンパワーが扱う外国人看護・介護人材の受入れの実際と将来の展望について、同社代表取締役社長の新井永鎮さん<sup>あらいよんじん</sup>にうかがった。

## 日本語学校で生まれた人材サポート企業

—— 日本語学校の赤門会から人材派遣・人材紹介をする（株）ヒューマンパワーが生まれた経緯をおしえていただけますか。

会社を作ったのは20年前の2002年と古く、他校との差別化を図る上で合法的に在校生のアルバイトを紹介するためでした。ですから、当時は会社というよりは赤門会の一業務という感じでした。その後、日本語学校を卒業後すぐに日本で就職したいという留学生のニーズが年々高まっていった

ことから、赤門会では2011年に就職クラスを作ったのですが、彼らに良い就職してもらいたい、また赤門会としてビジネスの柱をもう一つ作ろうということもあり、2014年に独立して事務所を構え、ヒューマンパワーとして本格的に事業に取り組むことになりました。

—— 現在は組合（ヒューマンパワー協同組合）も作られていて、外国人技能実習生の監理団体、特定技能の登録支援機関としての役割も担われているとのことですが。

これは異業種交流を目的とする組合で、



組合員に対して外国人の受入れや教育に関する情報を提供したり研修会を開いたりしています。そうした活動を創設後1年経た上で、2018年に監理団体としての認可を得ました。

—— 現在御社を経由して介護の現場に行かれている実習生は何名ほどでしょうか。

現在110名ほどの技能実習生を受入れています。その中で介護は50名ほどです。国籍はベトナムが最多で次がタイです。余談ですが、以前タイの実習生が、小学生の頃から家で足の悪いお婆ちゃんに当たり前のようになってきたサポートが、今仕事になるなんて、本当に幸せだと話していたのですが、なるほどなあと思いました。

—— 東南アジアでは数世帯同居の家庭が残る地域も多いですから、自然と介護を経験している若者も大勢いそうですね。ただ、日本政府には本来労働者の受入れは行わないという建前があり、そのため国際貢献という名目で技能実習制度を作ったという経緯があります。実際経営者の方々からの評判はいかがでしょう。

私たちが技能実習生の監理を始めたのは2018年と遅い方で、悪い事例ももちろん把握していました。ですから、まず実習生を受入れる企業の方とお会いする際は、必ず経営者の方かそれに準ずる役職の方と面談をして、技能実習法はもちろん、必ず労働基準法を守るということを約束してもらっています。そして、「技能実習生＝低賃金労働者」という視点を持っている会社とは取引をしないようにしています。経営者がそうした考え方だと、社員の実習生に対する態度も好ましいものではない可能性があるからです。

—— 普段のニュースだけを見ると、技能実習に関しては芳しくないニュースばかりが聞こえて来ます。

相手は商品ではなくて人間ですから、何か起るとニュースになりやすい。もちろん暴力や拘束、パスポートを取り上げるといった行為はいっさい禁止されていますし、それを監査するのが我々監理団体の役割ということになります。この監査は3カ月に一回、我々が企業に出向いて行ってい

ますが、実習生に関わる資料は全て出してください、残業代の支払いなども含めてルールに乗っ取った実習が行われているかといったことを数時間近くかけて調べます。ただ、私たちの場合は元々きちんとした企業だけを選んで契約していますから、これまで大きな問題があったということはありません。ですから、雇用主が実習生の賃金を搾取していたといったニュースが流れると「よくあんなことができるものだ」と、経営者のみなさんは呆れています。

—— 当初は技術協力という建前で作られた制度ということで、労働法の適用がありませんでした。

今は労働法も適用されていますし、実習生はスマホで外の情報を簡単に得られますから、以前のように必ずしも実習生という立場が弱いというわけではありません。例えば今自分がいる業界は人手不足ということで、3年目が終わり4年目の技能実習3号<sup>※</sup>に移る際、大幅な給与アップがないのなら、転職して他の職場に行きますよと経営者と交渉するという実態もあるんです。

—— 給与は日本人と同額が支払われているのでしょうか。

「介護」以外の実習で来る方の場合、1年目の日本語力はN5またはN4レベルですから、賃金もその会社の給与基準の最低ラインになります。ですが、しっかり働いてくれていると認められれば、2年目には基本給をアップさせる、または実習生にも日本人同様の賞与を支給するというケースが多いです。

私たちも「基本給を上げるなり賞与を出すなりすれば仕事へのモチベーションも上がり、安定的に3号に移行してもらえますよ」と経営者の方に話しています。そういったアドバイスをすることも我々組合の仕事なんですね。ほかの企業さんはこうやっている、こうサポートしていると。いつまでも最低賃金のままにしておいて、「辞めたい」「帰りたい」と言われたらどうにもなりませんよ、ということですね。

---

## 日本語教育にオンラインを導入

---

—— 日本語教育等は実習開始前に集中的に行われていると思いますが、それ以降はどうなっているのでしょうか。

技能実習法では320時間の座学が義務づけられていて、日本語および日本の生活、文化、法令といったことを学びます。この

---

※ 技能実習第1号～3号とは…技能実習の区分を示すもの。1号は入国後1年目の技能等を修得する活動に従事するもので期間は1年間。技能検定試験に合格し入管の審査を経て2号に移行可。2号は2、3年目の技能等に習熟するための活動に従事するもの。技能評価試験に合格することで3号に移行可。3号は4、5年目の技能等に熟達する活動に従事するもの。3号まで行くことで最長5年間の実習が可能となる。

320時間の半分、160時間を現地送り出し機関で行い、残りの160時間を入国後30日間、日本国内で行うというのが一般的です。その後については組合や企業によってまちまちなのですが、我々は引き続き日本語教育をオンラインで行っています。例えば本人が働き始めた時点の日本語力がN4であれば、次はN3を目指すといったようにです。私たちはオンラインで、いつ誰がログインして勉強しているかということ进行管理できるシステムを導入していますが、勉強をするかしないか、いつ何時間やるかといったことは実習生次第です。

—— やる人とやらない人、個人によってだいぶ差が出そうですね。

その通りで、オンライン学習を導入した1年目は半数の利用しかありませんでした。それでどうしたら学習者が増えるのかと考えて、お祝い金制度を作ったんです。日本語能力試験（JLPT）のN4に合格したら3万円、N3で5万円、N2で7万円、N1なら10万円のお祝い金を贈呈しています。その結果、今では9割くらいの方がシステムを利用して勉強するようになりました。この間も溶接工のベトナム人が、7月のJLPTでN2に合格したという嬉しいニュースがありました。

—— 中には技術移転とは言えない仕事をして、日本語もカタコトのまま帰国する方も少なくないと聞くこともありますから、学習意欲を高める仕組みは素晴らしいですね。

本当の意味での技術移転ができればいいのですが、それができる環境では無かったとしても、日本語ができれば現地の日系企業に良い待遇で就職できるチャンスが生まれます。その目安がN3だと思うんです。これは実際にベトナムに帰国した方の事例ですが、彼は今、日系企業の工場長の通訳件労働者管理の仕事をしているのですが、給与は同世代、同学歴の人に比べて1.5倍から2倍高いということです。そういったことも実習生には最初のガイダンスで話しています。日本語を身に付けるのは私たちのためではなくて自分のためなんだと。だから時間のある時に少しずつ勉強して、3年目にはN3に合格してほしいと。それが組合としての目標です。

---

## EPAの経験と独自の奨学金

---

—— 初期のEPA受入れにも関わられたと聞きましたがEPAでの経験はいかがだったのでしょうか。

13年前のことですが、フィリピンからの介護福祉士候補生の一期生、81名を赤門会で受入れました。現在は制度も改善されていると思うのですが、当時は来日後6ヶ月間の日本語、日本社会等に関する教育をしたのちに、私たちの担当地域だった名古屋から北海道までの41施設に81名を送り出しました。

このEPA受入れで当初感じたのは候補者を我々が自ら選べないというもどかしさ



ホーチミン校で特定技能介護を学ぶ学生と  
一般学生の修了式

ですね。既に決まっている81名を受入れたわけですが、正直全員が日本政府が立てたEPAの目的に沿った意欲を持って来ている方々なのか。3年後に介護福祉士の国家試験に合格することを本気で目指していたのかという疑問は持ちました。いっさい費用がかからずに来日して働けるわけですから、あくまでも想像ではありますが、3年間給与をもらって仕送りができればいいという人たちも少なからずいたのではないかと思います。

—— 現在、日本で介護士をするための入り口としてはEPA、技能実習生、特定技能、留学生と4つあるわけですが、今は技能実習も特定技能も期間を5年に延ばして、最終的には全て国家試験を取らせる方向に動いています。

おそらく厚労省の意図はそこで、どの道

から入っても最終的には国家試験を受けてもらい、日本人と同等の立場で働いて欲しいということではないでしょうか。

—— 公的なものとは別の、独自の奨学金制度を設けているとのことですが、どのようなものなのでしょうか。

これは貸付奨学金プログラムといって、2017年に作った制度です。在留資格「介護」ができるようになった時に、介

護施設に「我々が日本で介護士になりたい候補者を現地で募集しますから、彼らに学費貸付の奨学金を出してもらえないか」と提案したのが始まりです。ヒントにしたのは新聞奨学生制度で、あちらは無償なのですが、介護業界の場合、企業の立ち位置を考えると完全に無償は難しいだろうということで、働いてから返すという仕組みを考えました。根底にあったのは、現地で借金を作って来日して来るといった構造をなんとかなくしたいという思いでした。借金がなければ日本語学校や専門学校に通っている間、留学生のアルバイト上限時間である週28時間をオーバーする必要はなく、本当の意味で勉学に集中してもらえます。そして週28時間は介護施設でアルバイトをしてもらえれば両者メリットばかりですよ。今まで70名ほどを受入れて来ましたが、途中で進路変更や帰国といった理由でドロップアウトしたのは2名だけです。

—— 優秀な数字ですね。それだけ選考が重要ということですね。

ですから、もともと看護・介護に感心の深い学生を探すために、医療系の大学・短期大学や看護学科などを中心に募集をしています。実は今それを専門にやっているエージェントが増えているんです。おそらく我々が最初だとは思いますが、その後大手事業者がこの分野に進出して来て学生を集めているといった状況です（笑）。ただ私たちは彼らと競うつもりはなく、介護施設や運営法人と一歩一歩、丁寧にやっていきたいと思っています。そうした進め方で来たから、ドロップアウトも二人だけで収まっているのだと思います。

---

### 優秀な看護人材の受入れも

---

—— 次に看護人材の受入れについてもお聞かせください。

看護人材については、中国から看護師の受入れを行っています。韓国と中国には日本同様に正看護師、准看護師の国家資格（准看護師は都道府県知事により与えられる資格）があり、日本と同等の資格とみなされています。ですから、国で資格を得ている方は日本の国家試験に合格することで、日本で看護師として就業が可能ですが、もちろん高い日本語能力が求められますから、JLPTのN1に合格する必要があります。その上で卒業校の履修科

目の認定を厚労省（准看護師の場合は各都道府県）が2カ月ほどかけて行います。そこをパスして日本の看護師国家試験を受験するという流れです。

今、我々は中国の四川省にある医療短期大学と提携していて、初年度は7名来日しました。そのうち2名は体調不良で帰国したのですが、残り5名のうち3名は国家試験に合格して、今は正看護師として練馬区の病院で働いています。残りの2名は特定技能の「介護」をとってもらい、同じ病院で看護助手として働きながら来年2月の国家試験を目指しています。

—— 日本語教育は現地の大学在籍時から行っているのでしょうか。

大学には日本行きコースがあり、2年生の終わり頃から日本語の授業を少しずつ入れていきます。看護学校最後の3年時は実習で授業がほとんどありませんからその時に日本語を集中的に学習してもらい、N2レベルまで習得して卒業し、来日することになります。

—— 彼らが日本語や日本の国家試験という高い壁を乗り越えてまで日本で看護師をしたいと思うのはなぜなのでしょう。

みなさん日本のアニメなどを見て育って来ていますから、まず一番は日本が好きで日本で働きたいということです。また特に地方の病院の場合、一般的には給与面でも日本のほうが高額です。

—— 病院での評判はいかがでしょう。

今、来日している看護師は全員男性なのですが、とにかくみんな真面目で、院長が「これだけ良い人材ならば高い広告費をかけて日本人を探す必要はない」と言うほどに気に入られています。今も赤門会で4名、JLPTと国家試験対策の勉強をしています。10月生でまた9名が来日する予定です。中国も特に地方に行くと、素朴で優秀で、日本が大好きという学生がたくさんいますから、この分野もさらに拡大していけたらと思っています。

---

### 人的サービスは人と人との 触れ合いが大切

---

—— 東京の場合、コンビニの店員が外国人であることが当たり前になってきましたが、看護や介護の世界でもそうした時代がくるのでしょうか。

今後、どんなにIT化が進んでも人的サービスが行えるようになるのは、まだまだずっと先の話だと思います。特にサービス業の場合は、人と人との触れ合いが基本ですし、特に看護・介護人材、それに加えてIT化に欠かせない技術者の不足というのは私の孫の世代になっても解消されないでしょう。そうした状況と合わせてグローバル化が進んでいき、世代が進めば進むほど名札の名前がカタカナであることに違和感を覚える人は減っていくと思います。私たちを通じ

て技能実習生を受入れてくれた施設のオーナーさんは、最初に入った女性がN1まで合格して仕事もできるので、今度はマネージャーにして1ユニットを任せると言っています。就労経緯や国籍は関係ない、きちんと仕事ができるスタッフが責任者になる時代になるんだと話していました。

—— 今はその過渡期のような時期にあると思いますが、そうした中ではトラブルも起っているのではないのでしょうか。

一番言われるのは言葉と文化の壁で、特に1年目にはそれがもつて職員同士トラブルになったり、規則違反をしまつたりといったことはあります。それは技能実習でも特定技能でも留学生でも同じで、乗り越えなければならない点です。ただ、利用者の方とのトラブルというのは意外と聞かなくて、たとえば日本語の使い方が間違っていたりすると利用者の方が教えてあげるといったように、そこは逆に良いコミュニケーションのきっかけになっているということも聞きます。

---

### 誰もが住みたいと思う国に

---

—— 一方で、外国からの人材を求めているのは日本だけではありませんね。

コロナ明け最初にベトナムに行って来たのですが、2社の代理店から偶然にも言われたのは、ドイツの人材エージェントがベ

トナム人の労働者確保で営業に来ているということでした。ここ2、3年、今まではなかったドイツの動きが目立ってきていて、一つの代理店では既に7名を送ることに決まったそうです。日本より手続きが簡単で、受入れ後の教育も政府がしっかりやっているよ、と話していました。



—— 日本は受入れ制度が複雑で、外国人を受入れるための基本的な法体系がないのが問題ですね。経済発展が著しいベトナムなど東南アジアの国々から、いつまでも日本に来てもらえるのかという心配もあります。

そこは経済的なメリットだけではない、誰もが住んでみたいと思うような国造りをしていかなければならないのではないのでしょうか。最近の日本は外国人が観光したい国で常にトップランクにあるわけですから、そこをなんとか長期定住者に繋げていけないかと思います。ただそれは民間だけの力では無理で、政府の政策として一つ一つ取り組んでいただかなければならない。

そして我々民間はそれらに協力してやっていくのが一番いいのかなと思います。

今後はスリランカやバングラデシュなどの南アジアからの受入れが増えていき、近い将来は遠くアフリカからも受入れるのではないかとされています。物流など、人手が足りないにも関わらず外国人が就労資格の問題で働けない業界もあり、政府には、真面目な外国人は職種に関わらず、自分に合った仕事に就けるような仕組み作りをしていただきたいと思っています。

—— 本日は貴重なお話をうかがい有難うございました。今後の事業展開に期待しています。

**株式会社 ヒューマンパワー HUMAN POWER**

〒113-0022 東京都文京区千駄木 3-33-6 第3仲慶ビル 6F

TEL 03-5842-1070 ホームページ <https://www.humanpower.co.jp/>



高まる留学生の求人・求職需要の中、多くの留学生が日本での就職を叶えています。とはいえ世界でも有数の特殊な文化構造を持つ日本で活躍するには、それなりの覚悟も必要。いま社会で活躍中の先輩は日本での生活や仕事について、何を感じているのか。今回は、介護職を目指す留学生のための支援事業等が始まる以前に、自分にはこの仕事しかないと介護の世界に飛び込んだベトナムのティエンさんに、これまでの道のりと仕事について話していただいた。

## グエン ティ トウイ ティエン さん ~ベトナム

特別養護老人ホーム勤務 介護福祉士

2015年来日、20017年 3H日本語学校修了、2019年 中央介護福祉専門学校卒業



### 日本との関係と留学への決意

5人姉妹だった私の家庭は、母が離婚して一人で私たちを育てていましたから、経済的に豊かとは言えませんでした。私は中学生になって、先生の推薦で奨学金をいただけることになりました。それが日本からの奨学金（青葉奨学金：ベトナム子ども基金<sup>※</sup>）で、その時初めて日本という国を意識し親しみを感じるようになりました。

高校を卒業して日本への留学を考えたのは、既に留学経験のあるベトナム人の先輩たちから「日本に行けばアルバイトで学費と生活費を賄いながら学校に通える」と聞いていたからです。母はまだ姉たちの学費を負担していましたから、末っ子の私はできるだけ母の負担を軽くしようと、日本へ留学することを決めました。

日本語学校に入学してからすぐに学校の紹介でお弁当の製造工場アルバイトを始めました。深夜に働き、午前中は部屋に帰っ



て寝て、午後から学校に行く生活でした。工場での仕事は難しいものではなかったのですが、日本人と話す機会はほとんどなく、日本語の上達には役立ちませんでした。それで2年目からは寿司屋とコンビニにバイト先を変えました。おすし屋さんは少しだ

け高級なお店で、外国人の店員は私一人でしたから、お客さんからはいろいろ質問されました。「どこから来たの?」「ベトナムの美味しい物は?」…等々。全部答えるのは大変でしたが、日本人と会話ができることが嬉しかったです。私の日本語はまだうまくはなかったのですが、お客さんたちは怒るのではなく逆に励ましてくれました。「がんばってね」とチップをくれるお客さんも多く、日本人の優しさに触れることができました。



日本語学校時代（中央）



### 介護の道へ

進学するときは、まず自分の性格を考え、何がやりたいのか、何が出来るのかを考え学校を探しました。クラスメートのほとんどは先生方が勧める観光や情報処理系の専門学校、大学に進学しましたが、私は介護を学びたいと思い、一人だけ別の道を選びました。

私は6歳まで祖父母に育てられたので、お爺ちゃん、お婆ちゃんが大好きでした。高校生のころ、祖母が転んで足を骨折し歩けなくなりました。その日から私は毎日ご飯を作ったり、お風呂に入れたりして祖母の生活を助けました。そうした日々を送るうちに、お年寄りの世話をするという仕事は大切なんだと思うようになったんです。ただ「介護」という名の仕事はベトナムに

はなく、それを職業として考えたことは日本に来るまでありませんでした。

私が進学したのは日本語学校から近い千葉の中央介護福祉士専門学校でした。私の日本語学校から介護の専門学校に進学したのは私が始めてだったそうです。当時はクラスのベトナム人留学生から「介護は汚い仕事で、毎日人のお尻を洗わないといけないんだよ」と、ずいぶんからかわれました。今でこそベトナムにも日本のような介護施設が徐々に出来ていますが、一般的にベトナム人は老後、施設のような所に入る習慣はなく、家族が面倒を見るのが基本です。だから施設に入れるという行為は親不孝のイメージがあり、施設に対しては良いイメージがありません。私もみんなからそう言われて悩んだのですが、とにかく一度決めたことだからやってみようとお世話をする人たちは、みんな自分の祖父母だと思えば、何だって出来るはずだと思いました。

専門学校を決めた理由は単純で、まずオー

青葉奨学金：ドンズー日本語学校校長のグエン・ドク・ホウエさんが設立した青葉奨学会による奨学金。ベトナム全土にわたり小学校から高校まで数多くの子どもたちに奨学金を支給している。日本からは「ベトナム子ども基金」ほか複数の団体が青葉奨学会に支援協力をしている。

ブンキャンパスに行ったとき、校長先生がすごく優しく説明してくれたからです。実はそのあとほかの学校の見学もするつもりだったのですが、校長先生が何回も日本語学校に来て熱心に私を誘ってくれたので、他の学校と比較することなく入学を決めました。でもそれは正解で、20人のクラスで外国人は私と韓国人の二人だけでしたが、日本人のクラスメートはみな真面目で優しく、私が授業でわからないことがあると理解できるまでみんな

で教えてくれました。だから1年目の試験は毎回再試験でしたが、2年目からは全て一回で合格できるようになりました。

ただ、わかってはいましたが学費については大変でした。私が介護の専門学校に入学した5年前は、まだ今のような介護士奨学金プログラムは無かったので、学費は全て自分で負担しなければなりません。2年生になって実習が始まると、アルバイトの時間は削られますから、足りない部分はベトナムから名古屋に仕事で来ていた義兄に時々助けてもらいました。

勉強とアルバイト、そして実習の両立は本当に大変でしたが、止めようと思ったことはありません。「止めたらどうするの？またゼロからやり直すの？」って。そう自分に問いかけながら最後までがんばりました。



### 不安から自信と喜びへ

就職活動は先生が私たちから勤務地などの希望を聞いて、いくつかの施設を紹介するという形で行いました。今の職場を選ん



ベトナムの友人たちと鎌倉見学

だのは、在学中にボランティアで施設の納涼祭に参加させてもらったとき、職員の方々がみな優しく、施設の雰囲気もとても明るかったから。そして給与も他の施設に比べて良かったので迷うことはありませんでした。ただ施設は外国人正職員の採用が初めてで、どこまで教えないといけないのか、言葉はどこまで理解できるのか心配したそうです。実際、普通の日本人が1-3カ月で独り立ちするところ、私は1年間かかりました(笑)。でもそれは私が強がらず、正直で慎重だったからかもしれません。

まず私には日本での生活経験の浅さ、そして日本語力の問題がありました。例えばスタッフの少ない夜勤中に病気や怪我による急変があった時、どう対応すればいいのか。救急搬送をお願いする際は、救命士や医師にどう説明するのか。そのための会話練習を積みましたが、慣れて自信がつくまでに時間がかかりました。

また、施設にとって初めての外国人正職員ということで、丁寧に時間をかけて教えてくれたということもあると思います。



手作りのパズルゲームで入居者のみなさんと遊びます

今ではそうした日々が遠い昔のことに、自信を持って仕事に取り組んでおり、毎日入居者のみなさんと過ごすのが楽しみです。高齢者のみなさんはいろんなことを知っていて教えてくれるので、ありがたいなって思います。一緒に歌う日本の歌も初めは全く知らなかったのですが、今では堺正章もちあきなおみもテレサテンも上手に歌えて、施設のアイドルだねって言われます(笑)。

レクリエーションではどうしたらみなさんが楽しく参加できるのかも考えます。例えば折り紙をするとき、最初から最後までやってもらおうと思うと、途中で折り方を忘れて嫌になり投げ出してしまう方もいます。そこで最初のワンステップだけを折ってもらい、残りは私がやってあげる。すると、みなさん積極的にやってくれるようになるんです。手が不自由な人は、折り紙が折れなくて落ち込むのですが、「じゃあ〇〇さんは歌が上手だから、歌ってみんなを応援してくれませんか？」と声をかける。すると彼女の歌でその場の雰囲気が明るくな

る。そうした工夫を発見していくことも、この仕事の楽しみです。

よく認知症の人は大変じゃないですか？と聞かれますが、そんなことはありません。みなさんとても面白くて、今は認知症の世界が理解できたかなと思っています。認知症になると嫌なことは忘れる、ストレスがない、楽しいことと食べることだけしか覚えていない。「それって神様のプレゼントじゃない？」って思うんです。5分前に食べたのに「まだ食べてない、いじわる

ー」って言われますが、それがかわいいんですね。毎日「バカヤロー」って怒っている方もいますが、逆に「バカヤロー」って言わなくなったら、今日は元気がないのかな、どこか悪いのかなって心配します。

だから介護の仕事は汚くて大変だと思っている人に、「そんなことはないよ！」と言いたいのですが、そう言えないのも事実です。初めてひどい便失禁の現場を見たときは、ただただショックで、いったいどこから手を付ければいいのか、途方に暮れました。今はどんなにひどい状況でも10分あれば処理できます。それが何でもない仕事の一つになるのか、やっぱり自分にはできないと思うのか、やってみなければわからないのかもしれないかもしれません。



### 日本の職場の問題は？

今、待遇も含めて職場への不満はほとんどありません。ワクチンをうって3日間発熱した時も、主任たちが夜遅くに薬や食べ物を持ってきてくれて、凄く感動しました。

私がビザの更新を忘れていて直前に気付いた時も、職員みんなが一生懸命協力してくれて無事更新できました。今はみんなのスマホのスケジュール表に私のビザ更新日が入っています(笑)。

だから不満というのは無いのですが、たまに思うのはもう少し部下を厳しく指導したほうがいいのでは?ということです。それはおそらく日本の問題なのかもしれません。今は、上司が強く言うとパワハラだと言われたり、すぐに泣いて辞められてしまったりしますから。でも私が上司になったら「やらないなら帰ってください!」って、厳しく言いますよ(笑)。介護の現場は特にスタッフの人数が厳しいので、つつい我慢してしまうのだと思います。反面、今は日本中にどんどん施設が増えていますから、やる気や能力の無い介護士も増えていくのではないかと心配です。

### 後輩へのアドバイスと将来の夢

留学生でこれから日本で介護をやってみようと思っている人も今は少なくないと思います。でも「介護はビザがとりやすいから」という理由で考えているのなら止めた方がいいですね。少しでも他人のお世話をすることが好き、お年寄りとのお喋りを楽しいと感じられる、そして介護の仕事は世の中に必要なことだと本当に思っているのなら、やってみるべきだと思います。

私自身は近い将来、看護学校に入り看護師の資格を



施設の納涼祭で浴衣を着て

とることを目標にしています。介護の仕事は今、なんとなくだけわかったつもりです。そして、介護士にはできないことも数多くあるということもわかりました。私はもっと勉強して事故があったときに自分で対応できるだけの知識を身に付けたい。だから看護師になりたいというよりは、介護士としてもっと幅広い知識を身に付けて成長したいという気持ちです。

そしていつかは母国で自分のホームを持つのが夢です。いま母は一人暮らしで認知症の気がありますから、母のそばにいてあげたい気持ちもあります。そして将来は私の施設で母や父の面倒も見られたら幸せだなと思っています。

(取材協力) 認定 NPO 法人ベトナム子ども基金

<https://v-c-f.org> TEL.03-3945-2415

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-12-13 アジア文化会館内

ベトナム子ども基金は、経済的な理由から就学が困難なベトナムの子どもたちを支援している NPO です。

バンコクの泰日工業大学で活躍するスタッフ&先生によるリレーエッセイ

# 泰日工業大学 (TNI) 奮闘記

水谷 光一

## ④④ 思わぬタイでの Covid-19 感染。とその後

前号では連載をお休みしてしまい、読者がっかり(?)させてしまいましたが、実は新型コロナウイルス感染症 (Covid-19) にかかって、しばらく療養しておりました。現在体調は回復して元気でやっております。

### 新型感染症・タイでの状況

さて、タイでの Covid-19 だが、現在1日のは新規陽性者は600人を下回っており、これはピーク時の新規陽性者数が1日3万人だったことを考えると劇的に少なくなった、と見るより、感染したことに気づいていない人、感染していても病院に行かず、普通に通勤、通学をしている人たちがいるためだと思う。つまり市中感染者はまだまだいるようで、筆者の知り合いも多くが今回の感染症を経験している。

それでも一時ほど大騒ぎにならないのは、ワクチン接種が広まり、感染しても重症にはならないだろうという安心感と、実際に罹患した人も大したことはなく、身近な人が感染すること自体が当たり前になってしまった『変な慣れ』があるからだと思う。

とはいえ、街を行き交うほぼ全ての人がマスクを付けているのは相変わらずだ。

### 自身の感染

私の話をすると、まず感染したのは妻だった。妻が子供の学校のママ友2人と始めたワッフル作りの作業場でどういうわけだか3人ともが同じ日に発症した。妻が一番年上のせいかな、症状が重かった。38度以上の熱が出て、お湯も呑み込めないほど喉を痛がった。そのような症状が3日続くと、けろっと直った。

次に私は妻の感染から4日ほどした6月10日の朝、だるさを感じたため、自主的に大学で ATK (Antigen Test Kit) 検査をしたところテストの線が2本立って『陽性』ということが分かった。

総務から「すぐに病院に行け」と言われ、社会保険指定病院に行くと「熱があるなら向こうに行け」と言われた。そこは病院の裏口前の屋外駐車場で、すでに20人以上が軽い咳をしながら待っていた。待つこと3時間、症状を看護師に説明して受け取っ



ATK 検査結果。2本の赤線が出ている



病院の駐車場で診断を待つ人々

たものは感染の証明書と薬局で数十パーツ（1パーツはおよそ4円）で買えるような市販薬品だけ。医師の間診はなかった。その頃すでに回復していた妻に聞いたら彼女も同じで、お寺に併設されている診療所で看護師とLINEアプリを使って会話し、薬をもらっただけだったようだ。

こうした対応は、医療リソースをできるだけ維持するためだと思う。また、私を含めて病院に行く（行かされる）人はほとんど診断証明書をもらうのが目的で、これがないと会社・学校を休めない。だから何の治療もしてもらえないのを承知で、3時間待つわけだと納得した。

私の場合発熱は最高で36.7度にしかならず、喉の痛みや咳は普通の風邪より、ちょっと症状が重いと感じた程度。ほかに、座って2時間もパソコン作業をしていると、「横になりたい」と思うだるさが襲ってくるという感じだった。

記憶が定かではないが、私と同時に、少し遅れて子供も発症した。ちなみに子供（11歳男子）も感染は、2日間ちょっと熱

と咳が出ただけだった。ちなみに私のほうは20日まで、10日間大学を休んだ。今現在は後遺症というほどではないが、体がちょっとだるく、すぐ横になりたいような気がする。

Covid-19は後遺症に悩まされている人も多いと聞かすが、上記の症状以外は食欲も正常。抜け毛もない。おそらくだがやはりワクチンの効果でこれでも「軽く済んだ」のだと思う。

## タイの対策と現在のTNI

現在のCovid-19に対するタイ政府の対応だが、マスクの着用や陽性が発覚した時の対応は各事業所、学校などに任されていて日本のような保健所の厳格な管理・支援というものはない。そのほか、公共交通機関を利用するときのマスク着用は必須で、ショッピングモールなどは入店時に、マスクの確認と体温検査がある。もっとも、検査をすり抜けている人もいるので、あまり厳しいものではなさそうだ。日本の新型

## 大学祭“TNI DAY”の様子



着物姿で本格的なカルタ対戦



よさこい鳴子踊りを披露する学生たち

コロナウイルス接触確認アプリ＝COCOAのようなアプリもあるが、筆者のアプリではまだ自身が感染者になっていない。おそらく診察した病院が保険省に報告していないのだと思う。

泰日工業大学は6月13日からほぼ正常に対面授業を行っており、学生の姿がキャンパスに戻ってきた。8月19日には毎年恒例だった大学祭“TNI DAY”が開催され、奨学金贈呈への感謝式典には企業などの代表者が集まり、学生たちは太鼓やよさこいのサークルがパフォーマンスを披露した。

2020年2月からの異常事態で、ほとんどガラガラのキャンパスを2年間見続けてきたが、学生の姿が戻って本当に良かったと安堵している毎日である。



▲ S.E.I GROUP CSR FOUNDATION（住友電工社会貢献ファンド）からの奨学金贈呈式。写真右はTNI理事長チラパン オウラパトーン氏（工作機械商社 Sumipol Corporation Limited 社長、長年ABK-AOTSタイ同窓会の中心メンバーとして貢献）

水谷光一（みずたにこういち） 1962年神奈川県生まれ。1988年からタイ在住。1999～2004年ABKに勤務。現在 TNI Co-operative education and job placement center 所属。

# 長い隔離生活からの日本留学

レーン ～ミャンマー

ABK 学館日本語学校



## 姉の日本行きがきっかけに

私が13歳だったとき、姉が日本の会社に採用されて、エンジニアとして日本に行くことになりました。私は姉が大好きだったので、将来自分も日本に行って姉と一緒に生活したいと思いました。それが日本に関心を持ったきっかけです。でも、ミャンマーでは高校の成績で大学の専攻が決まるのでずっと勉強が忙しく、日本語を始めたのは大学生になってからでした。テキストを買って読んだり、YouTubeの日本語講座を見たり、好きな日本のアニメを見たり、日本語の勉強は私の毎日の楽しみにもなりました。

ミャンマーの日本語学習者は多く、日本語能力試験（JLPT）を受ける人がたくさんいます。でも申し込みできる人数に制限があって、受験したくてもできない人も大勢います。特に日本で仕事をするために必要なN4は人気があって、申込み開始日の前夜には大勢が徹夜をして並びます。あるときは、並んでいる人同士が

ケンカをして騒ぎになり、取り締まりの兵士が来たため、みなが一斉に逃げ出して、大怪我をする人が出てニュースになったこともあります。

## コロナ渦から始まった 2年間の隔離生活

2020年の初め頃、新型コロナウイルス感染者の拡大で政府は外出制限を出しました。ちょうどその時は7日間続く大学の期末試験中だったのですが、試験は中断され大学は閉鎖されました。私はそれからずっとほとんど外出することなく家で日本語の勉強をして過ごしました。そうして1年が過ぎた頃の2021年2月1日、あのクーデターが起きました。みんなが今の時代、今のミャンマーでそんなことは起きるはずはないと思っていたので、テレビから流れてきた突然のニュースには誰もが驚きました。それから2、3ヶ月間はインターネットや電話、電気が使えなくなって、勉強はもちろん何をするにも不便になりました。日本にい

る姉は私たち家族と連絡がとれなくなって、かなり心配したそうです。

クーデターのあと、多くの公務員や大学教員が市民的不服従運動に参加の意思表示をして、職場を去りました。公務員が一斉に仕事を辞めれば政府は機能しなくなるだろうという思惑だったのですが、そこに仕事を得るチャンスとばかりに入り込んで来る人や、生活のために戻ってくる人もいましたから、結局はうまくいきませんでした。

その後、スーチーさんが逮捕された時から、国民による“春の革命”と呼ばれる抗議活動が始まり、多くの市民が参加しました。私も外に出て何かしなければと思いました。心配する両親に止められて思いとどまりました。それからまた1年間、家から出ることのない生活が続きました。私が暮らしていた首都ヤンゴンには、今は比較的落ち着いているように見えますが、それでも夜寝ていると、爆弾の音や銃声の音が聞こえてきます。

家で勉強をしようとしても物



大好きな姉と

日本語学校の仲間  
と富士急ハイラン  
ドのお化け屋敷で



凄いストレスで集中できない。毎日自分はダメだ、自分には何もできないという無力感でいっぱい、一日中寝て過ごす日もありました。そうした日が続いた2021年の7月に、姉が私をこのままにはしておけないと、日本に来ることを勧めました。私はもちろん日本には行きたいけれど、それは母国を捨てて逃げ出すことになるのではないかと自問自答し、悩み苦しみました。

同じ頃、大学は再開され、2割ほどの学生が戻りました。今は5割の人が戻ったと聞いています。また海外留学に行った人も多く、どちらでもない人は反政府活動に参加していました。私は、このままミャンマーにいて一人苦しむことしかできないのなら、日本に行って前に進もう。勉強して、仕事を見つけて、家族のために独り立ちしないといけない。そう決心して日本への留学準備を始めました。そして姉も利用した日本語センターで日本語学校を紹介してもらい、2022年の5月、姉の待つ日本に来ることが出来ました。

### 日常生活での困ること

日本で仕事をしている姉は、来日から数年後、同じ会社の日本人男性と結婚しました。私は部屋に一人していると国のことを考えて落ち込んでしまうので、時々夫婦の家に遊びに行きます。そこには義兄の友達もやって来て、みんなで日本語をたくさん使った楽しい時間を過ごしています。

学校では良い先生と仲の良いクラスメートに囲まれていて、今、日本での留學生活に不満はありません。ただ、大変なこともあって、それは漢字と読解です。

普段の生活でも、区役所から届く通知には大事なことが書かれてあるとわかるのですが、読んでいてもほとんど理解できません。それで区役所に聞きに行くと、担当の人が一生懸命ミャンマー語で書かれた翻訳文を指さして説明してくれるのですが、それがGoogle翻訳（機械翻訳）で作った文章のように変なので、余計に混乱してしまいます。結局は姉夫婦に聞いて解決することになるのですが、今でも区役所から手紙が来ている

と開けるのが怖いです（笑）。

また、最近は進学先を決めるために、オープンキャンパスに行ったり、学校の資料を取り寄せたりしているのですが、そこで使われている言語も全て日本語で漢字もたくさん使われていますから、よく理解できず、やっぱり姉夫婦に助けてもらっています。学校のWebサイトには英語版やほかの外国語版がある場合もありますが、それらには日本語のページほど情報がありません。日本語が読めないと、入学してからの勉強が難しいのはわかりますが、多くの留学生は来日して数カ月で学校選びを始めますから、資料には日本語版と同じ内容の英語版も用意しておいてくれたらいいと思います。それだけで留学生のその学校への印象は良くなると思います。

私は来年、専門学校に入学し、IT（情報処理技術）について学びたいと思っています。大学ではなくて専門学校に進学するのは、早く就職したいから。そして少しでもミャンマーにいる家族の助けになりたいと思っています。



## 奨学金情報

奨学金情報は Japan Study Support (JPSS) web サイトで検索いただけます。  
それぞれの奨学金の詳細については各実施団体のホームページ等でご確認ください。

## CWAJ 外国人留学生大学院女子奨学金

### ■応募資格

2023年度(2023年4月 - 2024年3月)は、日本の大学院博士課程に博士号取得を目的として在籍する日本国以外の国籍を持ち、かつ日本国特別永住権を持たない女性(LGBTQ+も含む)を対象に奨学生を募集します。

■給付金額 200万円

■給付期間 2年以内

■募集人数 2名

■応募方法 実施団体に直接申し込む

■応募締切 2022年10月10日(月)

■実施団体連絡先

一般社団法人CWAJ

URL <https://cwaj.org/jp/>

## 2023年度 日本台湾交流協会日本奨学金留学生(国内採用)

### ■応募資格

① 外国人留学生として日本の大学の大学院に在籍している正規生 ② 外国人留学生として日本の大学院に在籍している最終年度の学部生、もしくは大学院に在籍している非正規生(研究生等)のうち、2023年4月に日本の大学の大学院に正規生として進学を予定している学生 ③ 台湾籍を有し、申請時(2022年10月時点)に日本に在住している者。④ 1988年4月2日以降に出生した者。

■給付金額 月額144,000円(修士課程及び専

門職大学院の課程)。145,000円(博士課程)。

その他、授業料・帰国旅費等

■給付期間 2023年4月から、進学または在学する修士、博士または専門職大学院の課程の学位取得に必要な期間(標準修業年限)とする。

■応募方法 実施団体に直接申し込む

■応募締切 2022年10月28日(金)

■実施団体連絡先

(公財)日本台湾交流協会 総務部奨学金担当

E-mail [shougakukin-k1@k1.koryu.or.jp](mailto:shougakukin-k1@k1.koryu.or.jp)

URL <https://www.koryu.or.jp>

こうえきざいだんほうじん いとうこくさいきょういくこうりゅうざいだん がいこくじんしやうがくきん  
**公益財団法人 伊藤国際教育交流財団 外国人奨学金プログラム**

**■応募資格**

- ① 外国人留学生で、日本国の大学等の修士課程（またはそれに準ずる課程）に、正規生として入学を予定している方。専攻分野は問わない。
- ② 2023年4月から入学、または、2022年秋入学の方。 ③ 2023年1月29日または2月18日に行われる日程のうち、財団が指定する日に面接を受けられること。 ④ 財団の奨学生として、ガイダンス（2023年3月開催予定）に参加できること。 ⑤ 2023年4月1日時点において、年齢が29歳以下の方が望ましい。 ⑥ 出願時点で、日本に居住している方。（一時的な滞在は不可） ⑦ 住民票の「在留資格」が、「留学」ま

たは「永住者」であること。 ⑧ 日本語による意思伝達、文章記述ができること。

■給付金額 月額 18万円

■給付期間 2年以内（ただし、修士課程在籍期間に限る）

■募集人数 10名程度

■応募方法 実施団体に直接申し込む

■応募締切 2022年10月31日（月）

■実施団体連絡先

こうえきざいだんほうじん いとうこくさいきょういくこうりゅうざいだん  
 公益財団法人 伊藤国際教育交流財団  
 がいこくじんしやうがくきんかくり  
 外国人奨学金係

☎ 03-3274-6250 FAX 03-3274-6252

URL <https://www.itofound.or.jp/home>

ほんじやうこくさいしやうがくざいだん がいこくじんりゅうがくせいしやうがくきん  
**本庄国際奨学財団 外国人留学生奨学金**

**■応募資格**

- ① 日本国籍を持たない者。 ② 2023年4月時点で大学院に在籍している者。または2023年4月に入学を予定している者。申請時にすでに在籍している者、申請時に在籍されていない者（申請時には社会人である者）も応募可能。
- ③ 専門職大学院は原則的に対象外ですが、研究計画書を提出できる場合は、応募可能。
- ④ 2023年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 ⑤ 博士課程は35歳までに入学したもしくは入学予定であること、修士課程は30歳までに入学したまたは入学予定のもの。
- ⑥ 大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者。 ⑦ 国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加

または協力できる者。 ⑧ 日本語の日常会話ができる者。面接審査は日本語で行います。

■給付金額・期間

(1) 月額 20万円を1-2年間 (2) 月額 18万円を3年間 (3) 月額 15万円を4-5年間

そのほかに国際学会に出席するための費用、奨学金支給規程に基づき支給

■応募方法 実施団体に直接申し込む

■募集人数 10名

■応募締め切り 2022年10月31日（奨学金

オンライン申請システムで応募）

■実施団体連絡先

こうえきざいだんほうじんほんじやうこくさいしやうがくざいだん じむしょく  
 公益財団法人 本庄国際奨学財団 事務局

E-mail [info@hisf.or.jp](mailto:info@hisf.or.jp)

URL <https://www.hisf.or.jp>

# イベント情報

**東京外国人材採用ナビセンター 外国人材向けオンライン合同企業説明会**

■開催日時  
 <1日目> 10月19日(水) (ミニセミナー) 10:00 ~ 10:45 (企業説明会) 11:00 ~ 15:45  
 <2日目> 10月20日(木) (ミニセミナー) 10:00 ~ 10:45 (企業説明会) 11:00 ~ 15:45

■参加対象 在留資格「留学」または「特定活動」を持ち、日本での就職を希望している外国人の方。  
 日本での就職が可能な留資格を持ち、日本での就職または転職を希望している外国人の方。

■開催方式 オンライン上 (Zoom ウェビナー ライブ配信)  
 ※ Zoom アプリケーションの事前ダウンロードは不要。

■参加申込 <https://tir-navicenter.metro.tokyo.lg.jp> (参加費：無料)

# MEMBERS

## 〈会費とご寄附の報告〉

### 2022年4月

#### 正会員

- (2口)  
 榊 正義/正子 相模原市
- (1口)  
 谷本村 博志 豊島区  
 奥山 義夫 町田市  
 野口 明美 三鷹市  
 熊沢 敏一 松戸市  
 田井 亮吉 神戸市  
 米田 康三 浦安市  
 赤星 裕 船橋市  
 堀田 泰司 東広島市

#### ご寄附

- 稲垣 史 足立区  
 榊 正義/正子 相模原市  
 奥山 義夫 町田市  
 松浦 秀嗣 国分寺市  
 小林 孝信 松戸市

久津間 優子 小田原市

### 2022年5月

#### 特別会員

- (1口)  
 来山 文泰 文京区

#### 正会員

- (1口)  
 千野 克子 墨田区  
 愛知淑徳大学国際交流センター 名古屋  
 アジア・コミュニティ・センター 文京区  
 21 文京区  
 (公財) 守屋留学生交流協会 千代田区  
 山田 裕子 三鷹市  
 竹嶋 栄子 松戸市  
 木村 博/劉 彩品 川越市  
 近藤 玲子 秩父市
- ご寄附  
 酒井 杏郎 渋谷区  
 仁木 美代子 文京区

### 2022年6月

#### 正会員

- (1口)  
 内山 敦之 中野区  
 郭 南燕 奈良市  
 相澤 修一郎 上尾市  
 出澤 正徳 鶴ヶ島市  
 大島 京子 秦野市  
 橋本 イスラム ヌルール 坂戸市  
 大越 英男 仙台市  
 真利子 知之 中野区  
 長谷川 崇之 さいたま市  
 大田原 康彦/真澄 仙台市  
 酒井 杏郎 渋谷区  
 井上 美和子 文京区

#### ご寄附

- 岩井 秀生 入間市

皆様の温かいご協力に感謝申し上げます

## ご入会とご寄付のお願い

当協会は、政府の補助金を受けていない純民間運営の公益法人ですので、財源に限りがあり、皆様方からお送りいただく会費、寄付金は、本協会の活動を支える貴重な財源となっています。何卒ご理解、ご協力をお願い致します。

## 協会のあらまし

名 称：公益財団法人アジア学生文化協会  
ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION

(ASCA)

所在地：東京都文京区本駒込2丁目1番地13号

代表者：理事長 白石勝己

設 立：1957年（昭和32年）9月18日  
故穂積五一氏創設

目 的：日本とアジア諸国の青年学生が共同生活を通じて、人間的和合と学術、文化および経済の交流をはかることにより、アジアの親善と世界の平和に貢献することを目的とする。

## ◇主な事業◇

- (1) 留学生宿舍の運営
- (2) 留学生日本語コースの運営（進学希望者向けの日本語を中心とする教育）
- (3) 留学生に対する情報提供支援
- (4) アジア語学セミナー
- (5) 帰国留学生のアジア文化会館同窓会、(社)日・タイ経済協力協会、ABK留学生友の会との連携・協力

## ◇会費（年額）◇

正会員 1口 1万円  
賛助会員 1口 5万円  
特別会員 1口 10万円

会員には広報誌「アジアの友」が無料配布されます。また、広報誌購入だけを希望される方には、購読料年間2千円（十税）でお送りしています。

当財団に対する寄附金は、所得税、一部自治体の個人住民税、相続税、及び法人税の税制上の優遇措置があります。

2015年度より購読料に別途消費税をご負担いただくことになりました。何卒ご了承下さい。

## 巻末言

■ 本号では介護福祉施設で働く外国人の方々の活躍を紹介した。介護の現場は想像を超えて人材不足となっていて、新しい施設を作っても配置すべきスタッフ数が足りないという。都市部のコンビニのように、介護施設でも外国名の名札を付けたスタッフが普通に仕事をするようになるだろう、という施設長の感慨はすでに現実の話だと実感させられた。

■ 政府は「外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ」を提示し、外国人労働者の中長期滞在者数増加を見据え、具体的な施策を展開しようとしている。一方、すでに多くの移民を受け入れている欧米では、その反動の動きが加速しているようである。日本では是非とも摩擦係数を最小限にとどめる、理想的な「日本モデル」を作り上げなければならない。

■ 例えば、子供たちが社会を支える側の人材となるまで、教育にかかる公的負担はどれくらいだろう。即戦力として仕事に就く外国人材は、そのまま単に労働力の補填としてしまえば、教育投資なき人材利用とならないか。

■ 新たに受け入れようとする外国人材も日本社会を支え構成する一員であり、当然所得税や社会保険料を負担することになる。そのような観点からも、当初必要とされる教育支援は十分確保、保証されなければならないだろう。 (白)

## アジアの友 2022年7-9月号

2022年9月20日発行（通刊第551号）

年間購読（送料共）2,000円＋税 1部 500円＋税

発行人 白石勝己  
編集 アジアの友編集部  
発行所 公益財団法人 アジア学生文化協会  
東京都文京区本駒込2-12-13 (☎113-8642)  
電話番号：03-3946-4121 ファクシミリ：03-3946-7599  
振替口座：00150-0-56754 E-mail：tomo@abk.or.jp  
ホームページ：(http://www.abk.or.jp/)

published by THE ASIANSTUDENTS CULTURAL ASSOCIATION  
(ASIA BUNKA KAIKAN)

2-12-13, Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8642, JAPAN  
☎+81-3-3946-4121 ☎+81-3-3946-7599  
Email: tomo@abk.or.jp  
Home Page: http://www.abk.or.jp/

会員並びにご購読のお申込みはメール・電話にてお願いいたします。



学校法人 ABK 学館

# ABK学館日本語学校

所在地 〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-12-12

電話番号 +81-3-6912-0756

FAX +81-3-6912-0757

URL <http://abk.ac.jp>

E-mail [info@abk.ac.jp](mailto:info@abk.ac.jp)



**ABK COLLEGE**

2013年4月に完成した新校舎

新築3階建校舎。最新の耐震設計です。

## - 留学生の絆が作る日本語学校 -

ABK学館日本語学校（英語名称：ABK COLLEGE）は1957年に設立された公益財団法人アジア学生文化協会が寮生活や日本語を学習した留学生、そして多くの関係者のご寄付と献身的な協力により、学校法人による日本語学校として2014年4月に開校しました。当校には姉妹校のABK日本語コース（公益財団法人アジア学生文化協会）もあり各種協力を行います。



授業風景イメージ



寮の一例



ABK日本語コース

ABK COLLEGE

ABK COLLEGE (学校法人ABK学館ABK学館日本語学校)			
東京都認可日本語課程(大学院・専門学校・試験・文化体験等)			
	4月入学 1年コース	10月入学 1年半コース	4月入学 2年コース
授業時間	850時間	1,290時間	1,720時間
入学検定料	20,000円		
入学金	80,000円		
授業料 (施設・教材費含む)	620,000円	930,000円	1,240,000円
姉妹校 ABK日本語コース(公益財団法人アジア学生文化協会) 文部科学省指定大学進学準備教育課程			
	4月入学1年コース	10月入学1.5年コース	
授業時間	1,086時間	1,586時間	
入学検定料	20,000円		
入学金	80,000円(大学進学日本語課程) 95,000円(大学進学準備課程)		
授業料 (施設・教材費含む)	720,000円	1,080,000円	
所在地: 〒113-8644 東京都文京区本駒込2-12-13			
TEL: +81-3-3946-2711 FAX: +81-3-6912-7558			
URL: <a href="http://abk.ac.jp">http://abk.ac.jp</a>			
E-mail: <a href="mailto:info@abk.ac.jp">info@abk.ac.jp</a>			

